

明るくたくましく、自ら考え実行し、思いやりのある生徒の育成



広島市立古田中学校

学校だより

平成23年 3月1日

No. 10

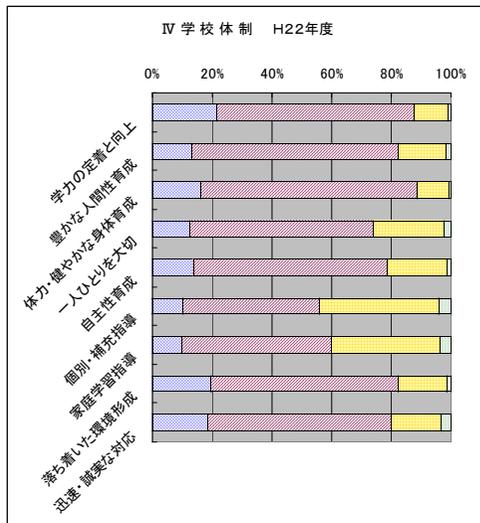
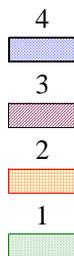
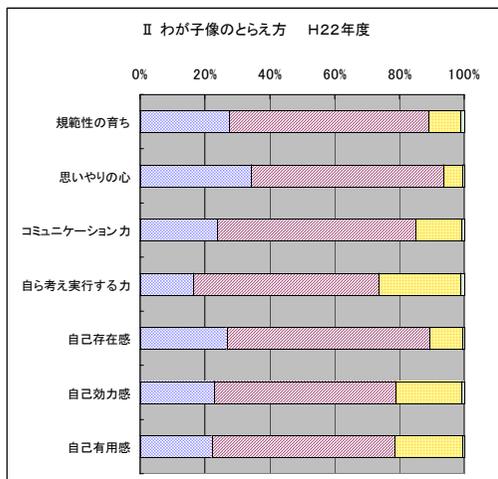
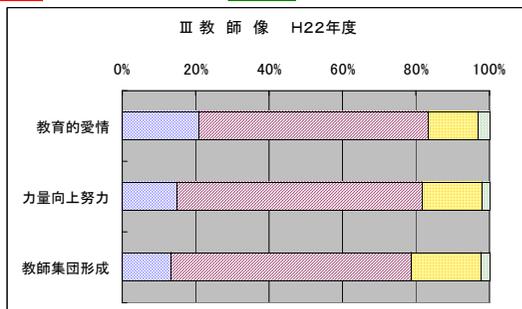
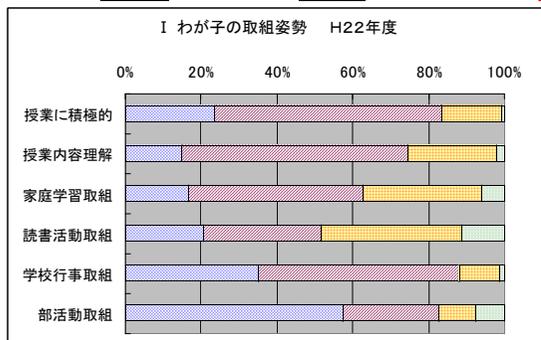
3月に入り、卒業のシーズンを迎えました。3年生281名のみなさんは、いよいよ3月12日に古田中学校を巣立ち、次の路へと進んでいきます。振り返るとあっという間の三年間だったと思います。保護者の皆様も義務教育9年間で終わろうとしているわが子の姿に成長とたくましさを感じていることでしょう。自分の生き方に誇りと自信を持って卒業して行ってほしいものです。

1, 2年生のみなさんも新しい後輩達を迎える準備をしていき、新たな春を迎えましょう！

学校評価保護者アンケートの結果

先月ご協力いただきましたアンケートの結果ができましたので、お知らせします。いただいたご意見等も真摯に受け止め、改善が図れるものは改善をめざしていきたいと思えます。その他の評価分析については、HPにも掲載いたします。

大変そう思う
 まあまあそう思う
 あまりそう思わない
 全くそう思わない



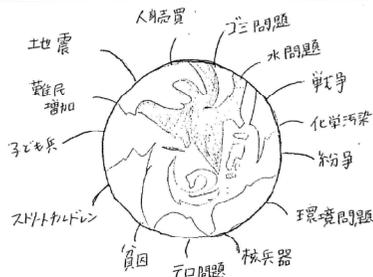
3年生総合的な学習を通しての提言レポート

本年度より本校では、現存する将来を見据えた環境問題や食糧問題、エネルギー問題、平和問題等について課題を発見し、課題解決に向けて何が出来るかを考え、思考力・判断力・表現力とともに、コミュニケーション力や行動力を培っていくことをねらいにESD（持続発展教育）を教育課程に編成しました。3年生の総合的な学習で、これらの課題を見つけるために外部から講師を招聘し、学習してきました。この学習を通して、自分で調べ考えた内容をレポートにまとめましたので一部紹介します。

3年生ESDレポート

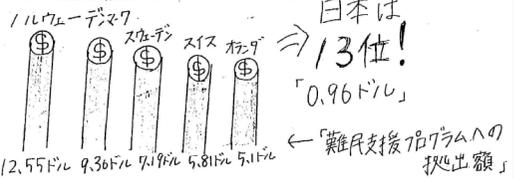
いつまでのつながり

()組 名前()



1. 世界には：今現在わたしたちの住んでいる地球は、たくさん大きな宿題をかかえている。そしてその宿題たちは人間が引き起こしては来ないけれど、解決できるものもある。そこで、私たちがすべき本当の意味での行動とはなんだろう？
2. 自立のための援助：先進国に生きている人々のほとんどは物やお金を

送ることが援助と思っている現状がある。それと同時に物を送り援助した人には配慮も相手に対して大きな責任が生まれる。なぜなら物を送り続ける。どうしてもそれに頼らざるを得ない。これこそ人が表面上の援助を行ってきた現状である。だから私たちがすべき本当の援助とは「自分で生きていくための手助け」と内容を変えなければいけない。これから本当に必要な手助けには、手助けの幅があり、豊かさはなく釣り合いのた。3. 豊かさとは：先進国の人が思う豊かさとはなんだろう？そして、現地の人が望む豊かさとはなんだろう？本当の豊かさとはお金があるということなのだろうか？この疑問はきっと1人1人答えが違ってあろう。だから私たちが現地の人の生活がお金がないという判断で貧しいと決めつけている。これからの国際協力を進めていくためには自分たちの感覚で決めたい行動をまず決めることが世界のみんなとつながっていくために必要な要素だと思う。



4. いつまでのつながり：私たちは年齢問わず、同じ場所でも関係なく、人に何かしてもらったり、お金を言いたい時自然「ありがとう」という言葉を使います。それは、なぜでしょう。答えは常識だからです。私たちの生活場面には「ありがとう」以外にも「それさ」や「常識だから」、「それを助けてくれてありがとう」など、たくさん常識という言葉にとらわれていることが多々あります。考え方を少しだけ変えてみてください。今、世界にはたくさんの苦しんでいる人がいます。世界にいて1人1人が自分の思う豊かさを手に入れ、笑い、「ありがとう」が飛び合う平和の世界とは程遠い現状です。ですが、

もしこれから、「ありがとう」が拠点となる助け合いができたならば、きっとみんな助け合い、国境の壁をこえて「ありがとう」と笑顔が飛びかたのことが当たりまえになってしまうのではないだろうか。私が考えるのは、まずはこれ物事を見つめる大切さです。だからその国全体の取り組みとして考えを変えていくことが必要だと思います。そして、たれもが自分とちがう人を理解し、受け入れ、相手の良さを認めること。なにが1人1人が生きていることへの感謝を持つ。命の重さを常に思うことが「できる世界にすること。それをいつも感じているのが当たり前のことだから、次の世代に受け渡すことが私たちが今すべき本当の意味の最低限の行動ではないか」と私は考えています。

＜参考文献＞

「世界がもし100人の村だったら」 池田春代子再訪
 C.97ワリス対照
 「暴力的世界地図」 藤田千枝編 大月書店
 「地球を救う仕事」 くさばら 著 汐文社
 ② 貧乏をなくす